



新吉田

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/shinyoshida>

横浜市立新吉田小学校

きょうも くすのき わらってる

校長 関谷 道代

新吉田小学校は、今年度9月1日、創立52周年を迎えました。9月25日に行われた創立記念式は、本校の校歌と50周年記念オリジナルソング「みんなのくすのき」を作曲してくださった元橋康男氏をお迎えして子どもたちの歌声を聴いていただきました。

令和2年9月、50thプロジェクト(実行委員会)が発足し、「来年の周年記念にオリジナルソングを作りたい」という声があがりました。

令和2年11月、さっそく実行委員の子どもたちと担当の先生方がその思いを実現させるために、本校の校歌を作曲してくださった元橋康男氏にインタビューを開始。元橋氏は、本校の近隣にお住まいの作曲家です。

実行委員は、全校児童にアンケートを取り、歌に入りたい言葉を集めました。それらの言葉を使って歌詞を書いたのですが……。令和3年2月、これでいいのかなあと不安だった担当者は、元橋氏に作詞の指導を受けることにしました。最初に作った歌詞を見せたとき、しばらく歌詞を見つめながら、こんなことをおっしゃったことを鮮明に覚えています。

言葉に「遊び心」がないとね
言葉は「動き」があると生き生きしますよ

どうしたら、遊び心になるんだろう、どうしたら動きが表せるのだろう……。担当の先生と悩みながら、アドバイスによって、歌詞がみるみる躍動感のあふれるものになっていくあの感動を忘れることができません。

「くすのきは、いつでもどこでも見守っているよ」という歌詞が、
「きょうも くすのき わらってる」
「きょうも くすのき あったかい」
という歌詞に生まれ変わったのでした。そして、令和3年3月、実行委員と一緒に歌いながら、最後の手直しの後、完成したのです。

今日も、教室からあたたかい笑い声と歌声が聴こえます。同じ空間や空気を共有し、歌詞とメロディーが一体となって体の中に入り込んでいくような気がしてきました。

この歌詞が、子どもたちにとって思い出と結びついていくことを願いながら、10月号をお届けします。

～いまを しんけん なかよしのわ みんなだいすき しんよしだ～

言葉に「遊び心」と「動き」を。教育には「笑い」と「チャレンジ」を。10月もどうぞよろしくお願いいたします。

